

お知らせ

[Mihoko Iijima](#) · 2021年5月5日

## 第12回 InterSystems IRIS プログラミングコンテスト(FHIR Accelerator)開催!

開発者の皆さん、こんにちは!GW は、のんびりゆったり良いお休みになりましたでしょうか ?

休み明けにぴったりのコンテストテーマが発表されました!今回は **FHIR Accelerator** です!

[InterSystems FHIR Accelerator Programming Contest](#)

InterSystems FHIR-as-a-service on AWSを使用する、または、InterSystems IRIS FHIR Acceleratorを使用しソリューションの開発に役立つアプリケーションを開発し、ご応募ください!

応募期間は **2021年5月10日-5月30日** です!

賞金総額: \$8,750

投票期間は 2021年5月31日・6月6日、勝者発表は 6月7日を予定しています)



### 優勝特典

1. 審査員から多く票を集めたアプリケーションには、次の賞金が贈られます。

1位 - \$4,000

2位 - \$2,000

3位 - \$1,000

2. 開発者コミュニティで多く票を集めたソリューションには、次の賞金が贈られます。

1位 - \$1000

2位 - \$500

3位 - \$250

複数の参加者が同数の票を獲得した場合、全参加者が勝者となり賞金は勝者間で分配されます。

## 参加資格

どなたでもご参加いただけます!(InterSystems  
開発者コミュニティの [アカウントを作成](#) するだけでご応募いただけます)

開発者がチームを組んで共同でアプリケーションを作成、応募することができます! 1チーム 2-5名  
までご参加いただけます。

チームでご応募いただく場合は、アプリケーションの README  
にチームメンバー名の記載をお忘れなく!! (開発者コミュニティのプロファイルのリンクをお願いします)

## コンテストのスケジュール

**5月10日-5月30日 応募期間** (Open Exchange へ作成されたアプリケーションをアップロードいただける期間: 3  
週間です。この期間内であればアップロード後も自由に編集できます。)

**5月31日-6月6日 投票** (1週間)

**6月7日 勝者発表** (US時間に発表します)

## コンテストのテーマ

InterSystems IRIS FHIR Accelerator as a service

InterSystems FHIR-as-a-service on AWS を使用したアプリケーション、または InterSystems IRIS FHIR  
Accelerator を使用したソリューションの開発に役立つアプリケーションをご応募ください。

アプリケーションの具備としては

- U.S. Core Implementation Guide を含む FHIR R4 をサポートしているアプリケーション
- FHIR API をテストでき、理解するために役に立つ開発者用ポータル提供
- API キーや OpenID Connect など、複数の認証方法に対応しているアプリケーション
- sFTP 経由で FHIR Bundle の一括インポートが行えるアプリケーション
- FHIR リクエストデータのロギングが行えるアプリケーション
- HIPAA と GDPR をサポートする ISO 27001:2013 と HITRUST 認証を取得した AWS  
インフラストラクチャ上に構築したアプリケーション

要件は以下の通りです。

- 応募対象となるアプリケーション
  - Open Exchange で新規作成したアプリケーション、または Open Exchange に既に Upload されたア  
プリケーションであって大幅に改善されている内容をご応募いただけます。
  - コミュニティの担当チームは、コンテストへの応募を認める前に申請された全アプリケーション  
をレビューします。
- アプリケーションは、InterSystems IRIS FHIR as a service を使用するあらゆる機で構築できます。
- アプリケーションはオープンソースで、GitHub で公開されている必要があります。
- アプリケーションの README ファイルは、英語で記述してください(日本語で記述したものがあれば  
そのまま掲載いただき、英文の追記をお願いします)。また、インストール手順や、アプリケーションがど  
のように動作するか説明、またはビデオデモを含めてください。
- InterSystems ObjectScript  
で記述したソースコードがある場合は、(XML でエクスポートしたファイルではなく) UDL 形式

で提供する必要があります。 [例](#)

上記要件は、変更される場合もあります。予めご了承ください。

## Helpful resources

### 1. 開発環境テンプレート

- 近日公開予定です。

### 2. ドキュメント(英語)

- [InterSystems IRIS FHIR Accelerator Service](#)

### 3. InterSystems FHIR を対応しているオンラインコース

- [Learn FHIR for Software Developers](#)
- [Building SMART on FHIR Apps with InterSystems FHIR Sandbox](#)
- [Exploring FHIR Resource APIs](#)
- [Using InterSystems IRIS for Health to Reduce Readmissions](#)
- [Connecting Devices to InterSystems IRIS for Health](#)
- [Monitoring Oxygen Saturation in Infants](#)
  - 同じテーマを利用した日本語による記事もあります([日本語版開発環境テンプレート](#)では、Bundle リソースで登録できるように改良しています)。詳しくは、「[リソースリポジトリを単にお試しいただける開発環境テンプレートのご紹介](#)」をご参照ください。
- [FHIR Integration QuickStart](#)
  - 日本語による REST クライアントから FHIR R4 リソースリポジトリへアクセスする方法をご紹介します [ビデオはこちら\(日本語\)](#)

### 4. ビデオ

- [Getting Started with the InterSystems IRIS FHIR Accelerator Service on AWS](#)
- [\(日本語\)動画: FHIR+IRIS for Health 101](#)
  - この動画では、FHIR をご存じない方に向けて FHIR の概要を解説し、日本における FHIR 標準化活動の状況や国内の事例を紹介しています。後半の16分くらいからは、InterSystems IRIS for Health が提供する FHIR リポジトリに代表される FHIR 関連機能、今後の機能ロードマップを紹介しています。
- [\(日本語\)FHIR in the Cloud - FHIR アセラータサービスの紹介](#)
  - FHIR Accelerator Service については [動画の10分ごろ](#) から解説が始まります。

### 5. FHIR についての Q&A :

- コミュニティの記事については、FHIR タグで探してください。 [FHIR tag \(US\)](#) [FHIRタグ\(JP\)](#)
- [community.fhir.org](#) へ質問する

### 6. コンテスト応募方法([このページ末尾のビデオ](#)をご参照ください)

[審査及び応募](#)

チケットは近日公開します。

皆様からの 素晴らしい プロジェクトをお待ちしております! コミュニティのコデイングマラソンに参加して、優勝を目指しましょう!( `0´)

# READY. SET. CODE.

---

コンテスト規約については、[こちら](#)をご参照ください。

## 応募方法について

以下の応募方法ビデオをご参照ください。

以下、コンテストに応募する迄の手順をご説明します。

コンテスト応募までの流れは以下の通りです( ビデオでは、3番以降の内容をご紹介します)。

- 1、IRISプログラミングコンテスト用テンプレートを使用して、開発環境を準備します。
- 2、コンテスト用アプリケーションを作成します。
- 3、コンテストの準備が完了したら、ソースコードをローカルのGitリポジトリへコミットします。

初回コミット時に、Gitの初期設定がないためコミットが失敗することがあります。  
その場合は、以下のコマンドでGitユーザー名とEmailを設定します。

```
git config --global user.name "???????"  
git config --global user.email "?????????????"
```

- 4、ローカルのGitリポジトリのコミットが完了したら、リモートのGitリポジトリを作成します。

リポジトリ作成後、リモートリポジトリのURLをコピーします。

- 5、リモートのGitリポジトリへPushします。

```
git push ??????????????????URL
```

- 6、[OpenExchange](#)にログインし、アプリケーションを追加します。

事前にDeveloper communityで [ユーザーアカウントを作成](#)する必要があります。  
ログイン後、Profile Applications から Application をクリックし、4  
でコピーしたリモートのGitリポジトリのURLを設定します。  
アプリケーションを登録すると、画面右上に「Send Approval」のボタンが表示されるので、クリックします。  
再度作成したアプリケーションを開くと、「Apply for Contest」ボタンが表示されるので、クリックすると応募が完了します。

[#FHIR #イベント](#) [#コンテスト](#) [#InterSystems IRIS for Health #IRIS contest](#)

---

URL: <https://jp.community.intersystems.com/post/%E7%AC%AC12%E5%9B%9E-intersystems-iris-%E3%83%97%E3%83%AD%E3%82%B0%E3%83%A9%E3%83%9F%E3%83%B3%E3%82%B0%E3%82%B3%E3%83%B3%E3%83%86%E3%82%B9%E3%83%88%EF%BC%88fhir-accelerator%EF%BC%89%E9%96%8B%E5%82%AC%EF%BC%81>